

事業性評価サポート ～5年後の会社の姿－事業価値診断パック～

基本コンセプト

地域金融機関は、間接金融の担い手として地場産業の育成による地域活性化を図るべく「事業性評価機能の高度化」による新たなビジネスモデルの確立が求められています。

「事業性評価機能」を強化し高度化するためには、現場担当者のスキル向上を実現することが必要となりますが、「経営者の方と会話し、情報を集め、課題を見つけ出す」コツを身につけることがポイントになります。

そこで、事業性評価のベースとなる経営者からのヒアリング内容や経営状態を定性面から確認すべき内容を「**5年後の会社の姿を簡単診断**」するアンケート式のツールとして体系化しました。また、会話のネタとなり、且つ、情報を集める手段となる「**事業価値をシミュレーションする機能**」等も含め誰もが使い慣れている「**エクセルファイル**」として体系化し、ご提供するものです。若手担当者、更には、会社経営者にも理解できるように、事業の実情や実態を見極めるべきポイントを「**FAQ**」としてコンテンツ化、ブラウザ機能で簡単に確認することもできます。

本サービスは、営業現場の**担当者スキルの均質化と事務の効率化をサポート**する安価で使いやすいサービスとして体系化していますが、**実践型「事業性評価研修」**を取り入れることで更に効果を高めることが可能になります。

サービスの概要

事業性評価のベースとなる経営実態を捉えるために必要となる情報を、アンケート機能とシミュレーション機能を活用して収集することができます。また、若手担当者でも事業性評価の本質を捉えるポイントを「FAQ」により確認することができます。

営業活動で困っていませんか？

経営者の事業に対する考え方はどのようにして確認したら良いのか？

会社の事業実態をどのような観点から確認したら良いのか？

会社の事業の実情を数字的にどのように評価したら良いのか？

経営者と会話する際、何をテーマにして、何を聴けば良いのか？

診断パック機能で解決できます！

経営者意識アンケートシート
経営者アンケートシート
(ニーズ確認シート)

実態確認アンケートシート
(事業性評価総括、SWOT診断)
(定性スコア診断、事業継続性判定)

シミュレーションシート
(事業価値評価、株価評価等 4 種類)

FAQコンテンツ (11種類+事例集)

※エクセルファイルで提供しますので、クライアントPCで即時利用可能です！

ご提供サービス機能イメージ

アンケート機能…メニュー画面

経営者意識アンケートシート

経営者の会社経営に関する考え方を確認すると同時に、会社経営を持続する上で重要な、事業承継への考え方を確認する

経営者アンケートシート

経営者の会社運営に対する考え方や取組み状況を6つの観点から30項目についてアンケート形式で、カテゴリ別の合計点による総括判定をリーダーチャート化して確認する

事業性評価総括チェックシート

事業活動で必要となる要素＝50項目を「(リ)ューチェーン」の観点から捉えるべく、要因別の計画立案状態を経営者からヒアリングにより確認する

事業性ニーズヒアリングシート

各種アンケート結果から自動的に検討すべき事業ニーズを集約すると同時に、会社・経営者・職員に関する主要項目に関して、事業経営上必要としているニーズについてヒアリングにより確認することができる

SWOT分析_診断シート

事業活動を行う上で直接関係する要素＝内部環境要因と、取巻(外的な要素)＝外部環境要因の実態を捉えるSWOT分析を、業種別に「SWOT診断」用の設問を8(パターン)提供する

定性スコア判定_診断シート

金融機関における事業性評価において重要視される経営全般に関する定性項目を評価化することで優劣を確認する

事業継続性判定シート

会社経営に重大な影響を与える要因に対して、具体的対策を講じているか否かを(トランススコアード)経営の要因を考慮し、最大で100項目についてヒアリング確認できるシートを業種別に3(パターン)提供する

事業実態確認シミュレーション

事業の実態を数値的観点から評価すべく、事業価値評価や事業黒字化の目安、同時に、事業承継や相続の際に検討すべき財務関連数値等、6種類のシミュレーション機能を提供する(オプションで7種類追加可能)

FAQコンテンツ…Top画面

事業価値を創出する知的資産経営の本質

現状の事業実態を捉える検討ポイント (SWOT分析)

価値創造ストーリーによる事業計画の立案方法

事業価値に基づく知的資産経営計画の策定方法

経営ビジョン・経営指針のまとめ方

販売方針＝売上計画のまとめ方

仕入方針＝原価計画のまとめ方

経費方針＝活動経費計画のまとめ方

利益方針＝事業価値計画のまとめ方

知的資産経営計画の事業活動への活用方法

事業承継対策への適用方法

営業担当者向け事例集

シミュレーション機能…メニュー画面

戻る

5年後の会社評価--シミュレーション機能

財務関連数値-優位性判定

⇒全国中小企業財務数値から偏差値により事業の優位性を判定する

事業価値簡易算定

⇒今後10年間の事業収支キャッシュフローから事業価値を簡易計算する

損益分岐点基準算定

⇒損益分岐点分析から経費削減額をシミュレーションし計算する

類似業種比準株価算定

⇒事業承継やM&Aの際に必要な株価評価額を簡易的に計算する

簡易版相続税算定

⇒相続税額を簡易的に計算する

暦年課税-贈与税算定

⇒贈与税額を簡易的に計算する

オプション～研修プログラム

No	テーマ	目的・概要
1	10:00 11:00 (キークー)	監督行政が示す「シミュレーション」(ベンチマーク機能強化)から「金融行政方針による事業性評価機能強化」への定着と日本型金融機関の本質を理解し、財務データや担保・保証に必要以上に依存することは、取引先企業の事業内容や成長の可能性を適切に評価する「事業性評価」の本質を解説する
2	11:10 12:10 (キークー)	経営方針、日本型金融機関、非財務情報となる経営資源、担保保証に依存しない経営、事業実態を考慮した事業支援、コンサルティング機能の本質 経済産業省が公表した「ローカルベンチマーク」の本質は何か、その導入の経緯と企業が指導する事業性評価との関係も加味して、その考え方を、自社の知的資産(経営)を「知る」ことで、そして認識した自社の知的資産(経営)を整理し、「まとめる」手法を解説する
3	13:00 17:00 (キークー)	事業性評価の「健康診断」(ツール)「財務情報」(6つの指標)「非財務情報」(4つの指標) 企業訪問時に経営者と会話する際に、何を尋ねるか?、何を聞くか?、何を感ずるか?も、自社の力と実態を強化するポイントも、具体的な事例をベースにローカルベンチマークの要素を加味しつつ事業性評価に基づく事業計画の作成手法を解説する 事業性評価の「健康診断」(ツール)「財務情報」(6つの指標)「非財務情報」(4つの指標) 事業性評価の「健康診断」(ツール)「財務情報」(6つの指標)「非財務情報」(4つの指標)

サービスご提供価格

【サービス価格構成】

初期導入費用 (税別)	事業性評価アンケート(総括チェック・SWOT・事業承継)シミュレーション(基本6種類…オプションで13種類提供)FAQコンテンツ(11種類+事例集(14種類))	標準セット価格 3,000,000円(税別) ※導入内容で別途お見積りします
年間保守費用 (税別)	・シミュレーション機能情報更改メンテナンス ・FAQコンテンツ内容メンテナンス(改訂・追加含む)	導入費用の15%相当

※エクセルファイルは拡張子「*.xlsx」(office 2003以上)で作成しております。
※FAQはブラウザツール(IE, Firefox, safari等)がインストールされている環境で利用できます。

【オプション-事業性評価研修価格】

対象者：営業担当者
最低人員：20名から
費用：一人当たり30,000円
(税別、テキスト代含む)

目 標	1	何故「事業性評価」の考え方が必要なのか、取巻(環境)を理解する
	2	「事業性評価」の本質とは何か、そのための方法論＝ローカルベンチマークとは何かを理解する
	3	「事業性評価」に必要な業種別目利きと財務情報、非財務情報の捉え方を理解する
	4	「ローカルベンチマーク」の考え方も加味した事業会社の評価を、営業現場で如何にして適用するか理解する

■ 詳しくは下記お問い合わせ先まで、ご連絡ください。

お問い合わせ先



株式会社 HFMCコンサルティング
Mail / info@hfmc-honda.com
(担当: 本田 伸孝)

〒103-0012
東京都中央区日本橋堀留町1-3-16
JSBレジデンス&オフィス日本橋822
TEL/FAX: 03-3663-7255

※このカタログに記載された内容は、改良のため予告なく、仕様を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。